

期日	班	資料番号
10/20	2	3

令和元年度 香取市市民事業仕分け

事業名	農業後継者新規就農助成事業
担当部課	生活経済部農政課

香 取 市

事業シート（概要説明書）

予算事業名	農業振興事業（農業後継者新規就農助成金）	事業開始年度	平成5年度
上位施策事業名	農林畜産業	担当局・部名	生活経済部
根拠法令等	香取市農業後継者育成条例 香取市農業後継者新規就農助成金交付要綱	担当課・係名	農政課・生産振興班
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	作成責任者	山本祐介
実施の背景	農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業の実現を図るには、次世代を担う農業者の育成・確保に向けた取組が必要であるため、新規に就農する農業後継者で香取農業事務所が開催する新規就農者農業経営体育成セミナーの受講終了者を対象に、助成事業を実施している。		

目的 (何のために)	今後の農業が安定した発展を図るため、市の将来を担う優れた資質を有する優秀な農業後継者の確保及び次代の農業を担う人材の育成を図るため、助成事業を実施する。
---------------	--

事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市内に住所を有する35歳以下の新規就農者で、千葉県香取農業事務所が開催する農業経営体育成セミナーの受講終了者	対象者数（全住民に対する割合） 人（ % ）
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理（委託先又は指定管理者：） <input checked="" type="checkbox"/> 補助金〔 <u>直接</u> 〕間接（補助先：対象者 実施主体：香取市） <input type="checkbox"/> 貸付（貸付先：） <input type="checkbox"/> その他（）	
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容 農業経営体育成セミナーの基本研修、専門研修及び総合研修の修了年度に新規就農者1人につき12万円を最長3年助成する。	
	関連事業 (同一目的事業等)	(国) 農業次世代人材投資事業（経営開始型）：就農直後の経営確立を支援する資金を、市町村を通じ年間最大150万円を最長5年間助成する。	

		2019年度（予算）		2018年度（決算見込）		2017年度（決算）		2016年度（決算）		
コスト	事業費合計	3,600	千円	2,880	千円	3,600	千円	3,360	千円	
	事業費内訳 (2018年度分)	基本研修生7名×120,000 専門研修生5名×120,000 総合研修生12名×120,000 計24名×120,000=2,880,000円								
	人件費	担当正職員	0.1	人	720	千円	0.1	人	720	千円
		臨時職員等		人		千円		人		千円
		人件費合計	0.1	人	720	千円	0.1	人	720	千円
	総事業費	4,320	千円	3,600	千円	4,310	千円	4,070	千円	
財源内訳	国県支出金		千円		千円		千円		千円	
		国県支出金の内容								
	地方債		千円		千円		千円		千円	
	その他特財		千円		千円		千円		千円	
		その他特財の内容								
	一般財源	4,320	千円	3,600	千円	4,310	千円	4,070	千円	
	財源合計	4,320	千円	3,600	千円	4,310	千円	4,070	千円	

事業シート（概要説明書）

予算事業名		農業振興事業（農業後継者新規就農助成金）			事業開始年度	平成5年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）	単位	2018年度	2017年度	2016年度	
		農業経営体育成セミナー修了者（うち補助対象者）	人	31 (24)	32 (30)	34 (28)	
				/	/	/	
				/	/	/	
	単位当たりコスト	/					
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	<p>国は平成25年の食料・農業・農村白書で、新規就農し定着する青年を年間1万人から2万人に倍増することを目標としている。また千葉県（54市町村）は千葉県農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針において青年等の新規就農者数を年間450人確保することを目標に掲げている。</p> <p>これを踏まえ、香取市では平成26年の農業基盤強化の促進に関する基本的な構想において、年間8人の青年等の新規就農を目標に掲げている。</p>					
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	2018年度	2017年度	2016年度	
		認定新規就農者認定数	人	2/8	2/8	3/8	
				/	/	/	
		/	/	/			
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	<p>農林水産省の統計では、香取市の農林業経営体数は平成17年の4,976件から平成27年には3,408件と3割強減少している。一方で農業産出額は平成17年の333.8億円から平成29年に403億円となり、地域の中心的な農業者への農地の集積により、効率的な農業経営へと変化してきている。</p> <p>今後ますます高齢化が進むと思われる中、香取市の基幹産業である農業を維持していくためには、次代の担い手となる青年等の新規就農者への支援は必須と思われる。</p> <p>また、農業経営体育成セミナーは、今後の担い手として必要な資質向上及び青年農業者の仲間づくりの場であり、セミナー終了後は、国の「農業次世代人材投資事業」等を活用し、効率的かつ安定的な農業経営を行う「認定農業者」や、地域の中心的な担い手として「人・農地プラン」に位置付けられることにより、香取市の農業を維持・発展していくための大切なスタートラインであり、今後も本事業の継続を行いたい。</p> <p>年齢要件に関しては、国の農業次世代人材投資事業は45歳未満から50歳未満へと年齢を引き上げており、年齢要件について検討が必要。</p>						
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	<p>匝瑳市：匝瑳市農業後継者新規就農支援助成金 1年度あたり20万円の助成・最長3年以下をすべて満たすもの</p> <p>①市内に住所を有する40歳以下の新規就農者</p> <p>②経営体育成セミナー受講者又は千葉県指導農業者による概ね6カ月以上の技術研修を受ける者。</p> <p>③市税及び国民健康保険税に未納の無い者。</p> <p>山武市：山武市農業後継者新規就農支援事業 1人につき6万円/年・最長3年以下をすべて満たすもの。</p> <p>①3親等以内の親族が経営する農業を継承する者。</p> <p>②主たる農用地が市内にある事</p> <p>③年間150日以上営農していること</p> <p>④山武農業事務所が実施する農業経営体育成セミナー受講者</p>						
特記事項	<p>認定農業者：H17年度末 269経営体 → H30年度末 365経営体 96経営体増</p> <p>認定新規就農者（H26制度開始）：H26年度末 4経営体 → H30年度末 12経営体</p> <p>香取市農業産出額（推計）：H17年 333.8億円 → H29 403億円（県内2位、全国14位）</p>						